

AI搭載のドローンが中東のトルコから発射され、近隣を攻撃したというニュースは周知のことです。しかしこのことが次の戦争の形を示しました。今度は、「いつ、どこの国の、誰が、何の目的で、何のために、どこまで徹底して攻撃を続けるか」がわからない時代になりました。小さな国と大きな国とにかかわりなしに。また他方ではアメリカ合衆国と中華人民共和国+ロシアとの大国間の経済競争をもとにした戦争の危機もあります。

今回のASSETSは「キナ臭い問題=戦争のにおい=戦争が勃発しそうな地域や兵器や対立」という、とんでもない記事を載せます。以前そして今も、何が起きているのかわからないまま殺されていく子供たちがたくさんいます。このASSETSにTSは、皮肉で残酷に聞こえるでしょうが、「今後どんな理由であなた達が戦争に巻き込まれて人生が終わるかを示したチャート」になります。如何にしていかなる場所でそしていかなる方法で戦争の悲劇を避けるかを、自分なりに考えてみませんか？今世界にはこれだけの不安定要素があるのです。なによりも核兵器を捨て、AIに用攻撃を全面的に禁止すること。そしてそれ以上に世界中の国々が協力し合える世界をつくるのが重要なのです。日々、平和に見える日本の中で、社会の諸問題や世界の事柄に関心を持つとしない「ノー天気な人たち」になって、いざというときに慌てふためくような「愚か者」にならないでください。



戦略核兵器（小型核兵器）  
搭載可能な、AI搭載の無人のドローンです。

【右】世界的に有名な軍事評論家のコメントです。自分の判断で攻撃目標を定めて攻撃するAI搭載のドローンによる戦争の危機が迫っています。もしこれがいくつもの国で装備された場合、この兵器による戦争の被害は、人間の想像力を超えるほどひどいものになるであろうという記事です。今はもうそんな時代なのです。平和を求めても事態は良くなりません。世界の人たちのみんなが、戦争をしなくても食べていける社会をつくれれば、戦争なんて必要がないし、武器も必要ないのです。

【右】すでにトルコがAI搭載のドローンを、隣国のアルゼバイジャンの攻撃に使ったとか、リビアでもすでに使われているとニュースになっている、人間以上の頭脳を備えた、自動殺人兵器です。航空機だけではなく、洗車その他が、勝手に人を攻撃するまさに、アニメの世界が現実のものになっているのです。





